

2024 DANGER ZONE Round「ZERO」 大会規則・レギュレーション

※あくまでも草案とさせて頂き、ROUND ZEROでは推奨事項が、2025年からは義務化する可能性があります。

1, 大会概要

はじめに

Danger Zoneは、峠道を舞台に、ドライバーのテクニック、スピード、そして度胸が試される、日本発、世界を目指す、新たなドリフト競技です。

マシンの均一化（パワー勝負にならない）・安全性、この2点を重点に置いています。

群サイは車速は130Kmを超え、エスケープゾーンの無い峠コースです。

当然コースアウトをすると大木や崖などが待ち構えており、サーキットとは異なるコースになります。

主催者側の希望としては、束縛の無い自由なレギュレーションを目指しますが、選手の安全性と、公平性を最優先しておりますので、レギュレーションに記載がなくとも、安全面で疑問のある車両はお断りする可能性もあるので、ご不明な点はお問い合わせください。

この競技が末永く続くよう、ご理解、ご協力をお願いしたいと思います。

開催日時・場所

2024年11月23日(土)予選 24日(日)本戦・群馬サイクルスポーツセンター

※11月22日(金)ピット設営、マシン搬入作業は、13:00より可能となります。

※今後のスケジュールは、変更や決定次第、公式ホームページ、SNS等で発表いたします。

主催者情報

Danger Zone 実行委員会

〒193-0932

東京都八王子市緑町376

Tel.042-625-2841

2, 参加資格

年齢制限：制限なし

ただし、未成年の場合は、保護者の同意が必要です。

参加申込書に、保護者の署名が必要です。

※当日、保護者同伴での参加を推奨します。

ドライビングライセンス：保有の必要なし

その他：

主催者が定める安全講習を受講すること。

本レギュレーションに同意し、誓約書を提出すること。

3, エントリー方法 募集台数 24台

エントリー期間：

2024年10月18日（金）～2024年10月25日（金）23：59必着

エントリー方法：

DANGER ZONE のエントリーフォーム (Googleフォーム) から、必要事項を記入して送信してください。

必要事項:

氏名、住所、連絡先、生年月日、ドリフト経験、過去の参戦成績、車両情報、志望動機、過去走行動画（URL・任意）など。

選考について：

事務局にて、エントリーフォームの内容を元に選考を行い、可否を後日メールにてご連絡いたします。

10月30日（水）発表

選考基準：

ドリフト経験、車両の適合性、安全意識、志望動機などを総合的に判断いたします。

参加費：

30,000円 11月23日（予選）・24日（決勝）二日間 **※今回のRound ZEROは、全選手決勝に進みます。**

支払い方法：

選考通過後、メールにて支払い方法をご連絡いたします。（銀行振込、クレジットカード決済など）

支払い期限：

選考通過後、2024年11月6日（水）までにお支払いください。

キャンセル規定：

一度お支払いいただいた参加費は、いかなる理由があっても返金いたしません。

また、エントリー後のキャンセルは、理由の如何を問わず、一切お受けできませんので、予めご了承ください。

4, タイヤ ※義務

<タイヤ銘柄>

・ DANGER ZONE専用タイヤ着用 **TW360 (KENDA KR20と同様のトレッドウェアになります)**

ライフを長く、ローグリップ化させることにより、ローパワーマシンにも勝機をもたらすことが可能となります。

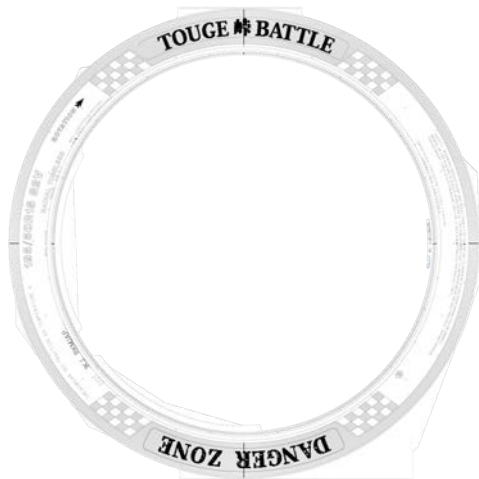
※リアタイヤのみ指定タイヤ。フロントに使用するタイヤは自由です。

※もし今大会にタイヤが間に合わない場合、KENDA KR20 を代用タイヤと致します。

<サイズと価格>

サイズ (3サイズ)	定価	Round ZERO価格
・ 195 / 50R15	8,800円	7,800円
・ 235 / 40R17	11,100円	10,100円
・ 235 / 40R18	11,700円	10,700円

※消費税別・送料1,000円/本



<ご注文・お問い合わせ>

(株) マーキュリーエンタープライズ

TEL: 042-625-2841

FAX: 042-623-8846

Mail : satou@mercury-ep.com

5, 外装・灯火類

<欠品不可な外装> ※義務

- ・フェンダー、前後バンパー、ドア、Rゲート、トランクなど欠品が無いこと。
(競技中の破損は、大会実行委員が判断致します。)

<社外パーツ不可な箇所> ※義務

- ・ドア、ルーフ、フロントウィンドウ ※ウィンドウは社外でも要JIS規格

<灯火類> ※義務

- ・前後ウインカー (ハザード)、ポジションランプ、ヘッドライト、後部テールレンズ
(ブレーキ・ウインカー (ハザード)、ポジションランプは点灯する事。

※夜間走行になる可能性も有る為、そのまま暗闇を走れる状態にすること。

キャッチタンク ※ROUND ZEROでは推奨

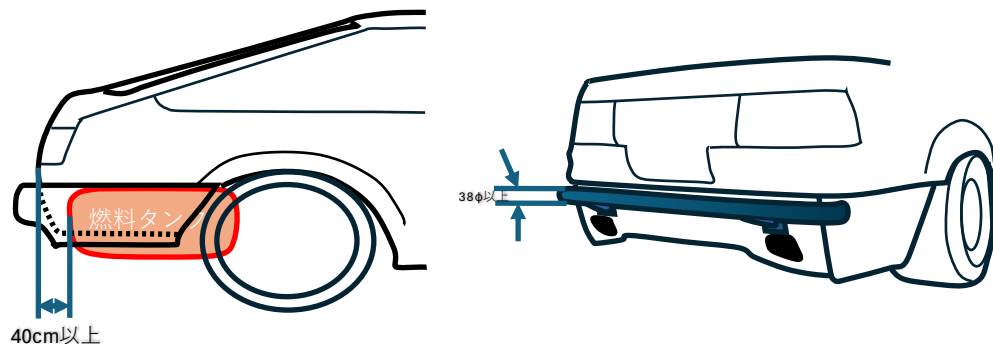
- ・E/G 500mm ℓ 以上。M/T・D/F 300mm ℓ 以上

モノコック ※ROUND ZEROでは推奨

- ・モノコック最後方部 (バンパー・レインホースは抜かした部分) から、40 cm以内に燃料タンクがある
車両は、純正レインホースもしくは、38 ϕ 以上のスチール製パイプで保護をしなければならない。

※左右分割式のレインホースの場合、左右レインホースを38 ϕ 以上のスチール製パイプを溶接で繋ぐこと。

※リアから樹木に当たった場合、燃料タンクの破損から炎上しない処置の為。



6, 安全装備

< ロールゲージ > ※ROUND ZEROでは推奨

・ 6点式以上、38φ以上のスチール製ロールゲージにスチール製サイドバーを装着する事。

※オープンカーの場合、別途ご相談ください。

< シートベルト > ※義務

・ 4点以上のシートベルトでアンカーからバックルまで一体式である事。

< 消火器 > ※義務

・ 消火器は運転席から手を伸ばして届く所に設置してあること。固定はタイラップなど簡易にしない。

※簡易的な消火器不可

< 装備品 >

・ レーシングスーツ（耐火性） ※今大会ROUND ZEROでは推奨ですが、2025年以降はレーシングスーツは着用義務化。

・ レーシンググローブ（耐火性、指が露出していないタイプ） ※義務

・ フルフェイスヘルメット（もしくは、FIA基準のラリーヘルメット） ※義務

・ ハンスの着用を推奨します。

7, クラス・タイヤ分け最低重量 ※2025年から導入予定 ROUND ZEROではクラス分け無し。

AE86クラス (NAにかぎる)

< 195 / 50R15 >

・ 最低重量 800キロ

OPENクラス (無制限)

< 235 / 40R17 >

・ 最低重量 1000キロ

< 2 3 5 / 4 0 R 1 8 >

・最低重量 1100キロ

※冷感時の最低エア圧は、後程決めさせていただきますが、4キロ以上になる予定です。

テストでは、S14/15 シルビアで、仕様はノーマルブースト・ブーストアップ・タービン車（400馬力仕様）に

タイヤはKENDA KR20 235/40R18・235/40R17に冷感時4.0～5.0キロでテストをしています。

8、競技形式

DANGER. ZONEの競技は、以下の3つの形式で実施されます。

①DRIFTタイムアタック（予選） ※要 採点方法確認（大会規則項目9）

24台のドライバーが単独でコースを走行し、タイムとドリフトスキルを競います。予選の順位が、決勝トーナメントのポジションとなります。

②トーナメント（決勝）

トーナメント形式で、24台のドライバーが予選と同じ採点方法で競います。

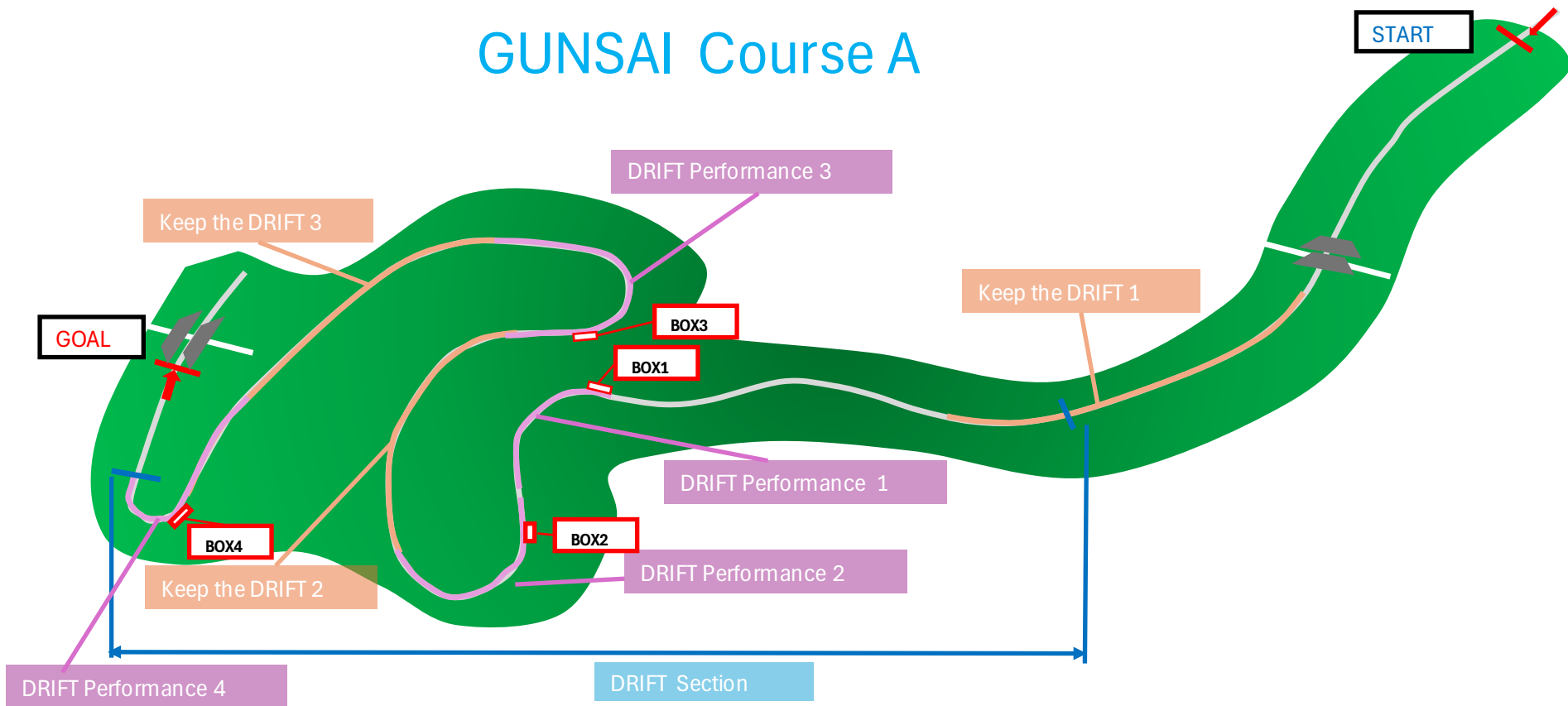
③バトル（決勝 ベスト4以降） ※要 採点方法確認（大会規則項目9）

ベスト4からは、2台による追走ドリフトバトルを行い、勝者を決定します。

<大会ルールの理念>

速く走らせるだけでも、DRIFTを維持するだけでも得点は出ず、最速ライン・車速の乗せ方・パフォーマンスといった、テクニックやマシンセッティング能力、そしてドライバーの勇気が試されるルールとなっています。

GUNSAI Course A



9, 得点及び採点方法に関して

①スタートからゴールまでのタイム計測

・基準タイムを100点とし、そのタイムから1秒につき10ポイントをプラス・マイナス点とする。

基準タイム	1分10秒 (70秒)	100点 (100ポイント)	
得点	1秒ごと (100分の一秒まで計測)	10点 (10ポイント)	

※タイムが早いと加点。遅いと減点

例：

タイム① 1分15秒 5秒遅い ⇒ マイナス50点 獲得ポイント 50点

タイム② 1分 5秒 5秒早い ⇒ プラス50点 獲得ポイント 150点

①「DRIFT Secution」区間

・この区間は全てDRIFT走行をすること。

※「Keep the DRIFT」区間を除く。 「Keep the DRIFT」区間は、マシンスペック的にDRIFTを維持が不可能な車両もあるため。

アンダーステアを出した場合や、DRIFTが戻ったを出した場合、タイムのポイントは0点となる
スピン・ハーフスピンの場合は計測は続行する。

※アンダーステアの場合、タイムが短縮される可能性があるため無効とする。

② 「Keep the DRIFT」 区間 2カ所

・この区間をDRIFTを続けた場合、ポイントが加算される。

	加点内容	加点	秒換算
①	DRIFTをキープ	10点	1秒
②	DRIFTのキープが微妙	5点	0.5秒
③	DRIFTをキープ出来ていない	0点	—

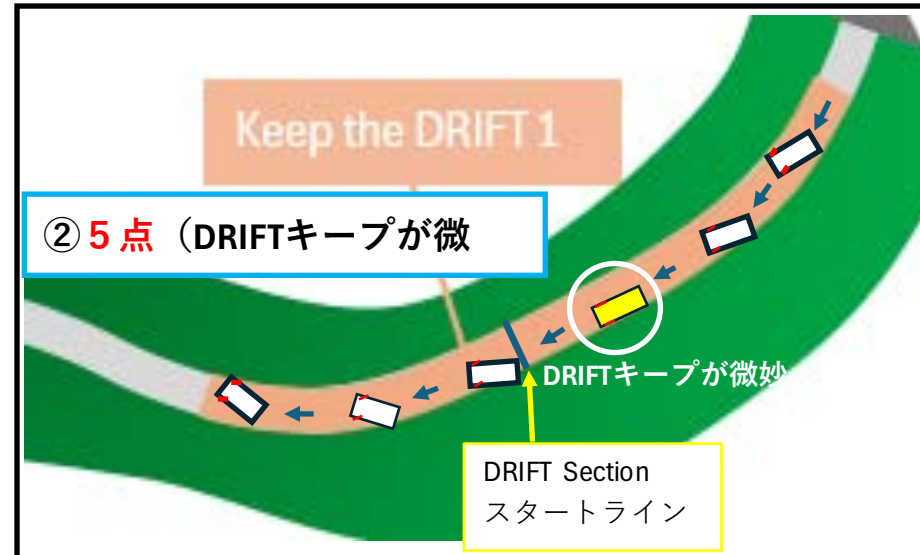
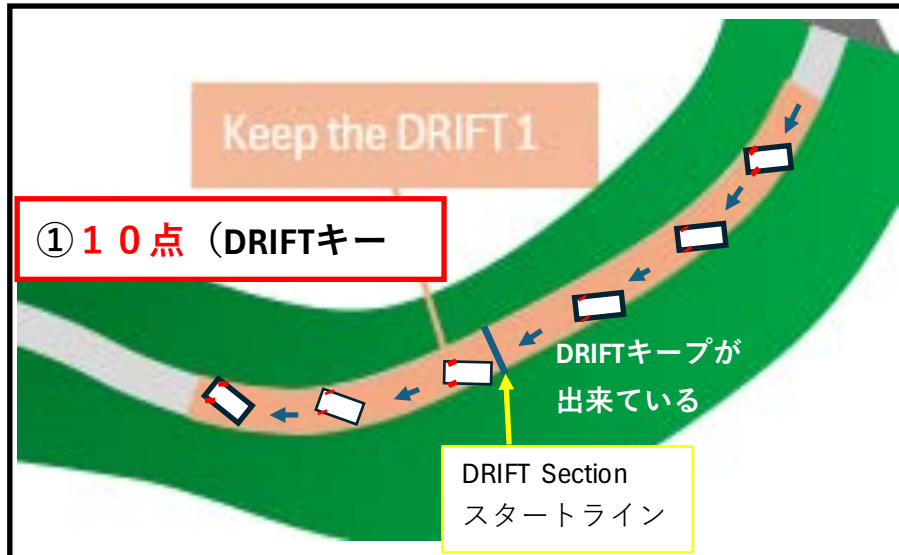
※グリップに戻した方がタイムが削れるので
タイムを取るか、ポイントを取るかは
ドライバー次第となる。

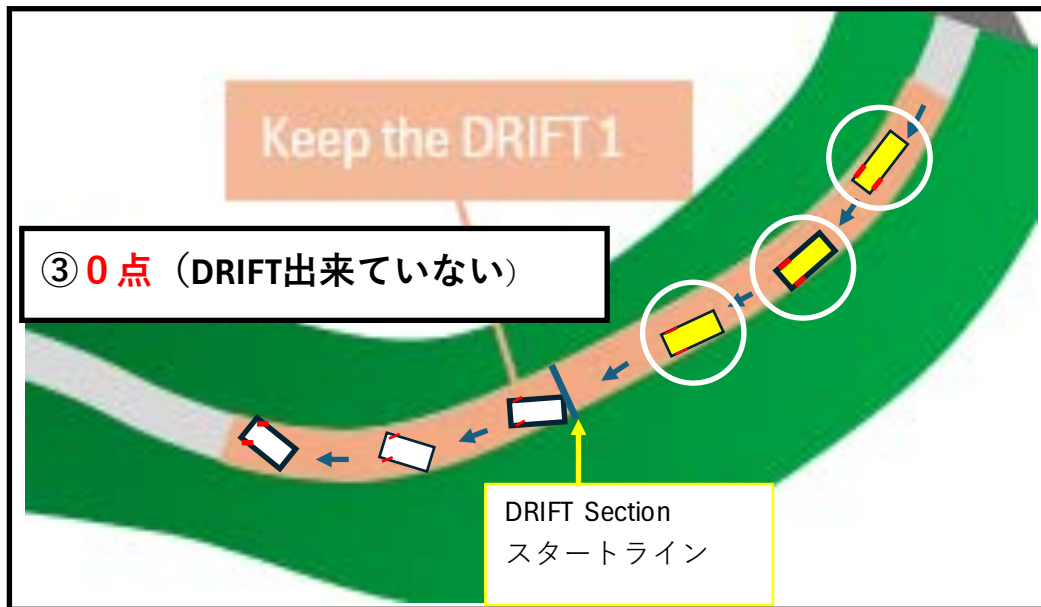
判断基準

Keep the DRIFT 1・2

の場合

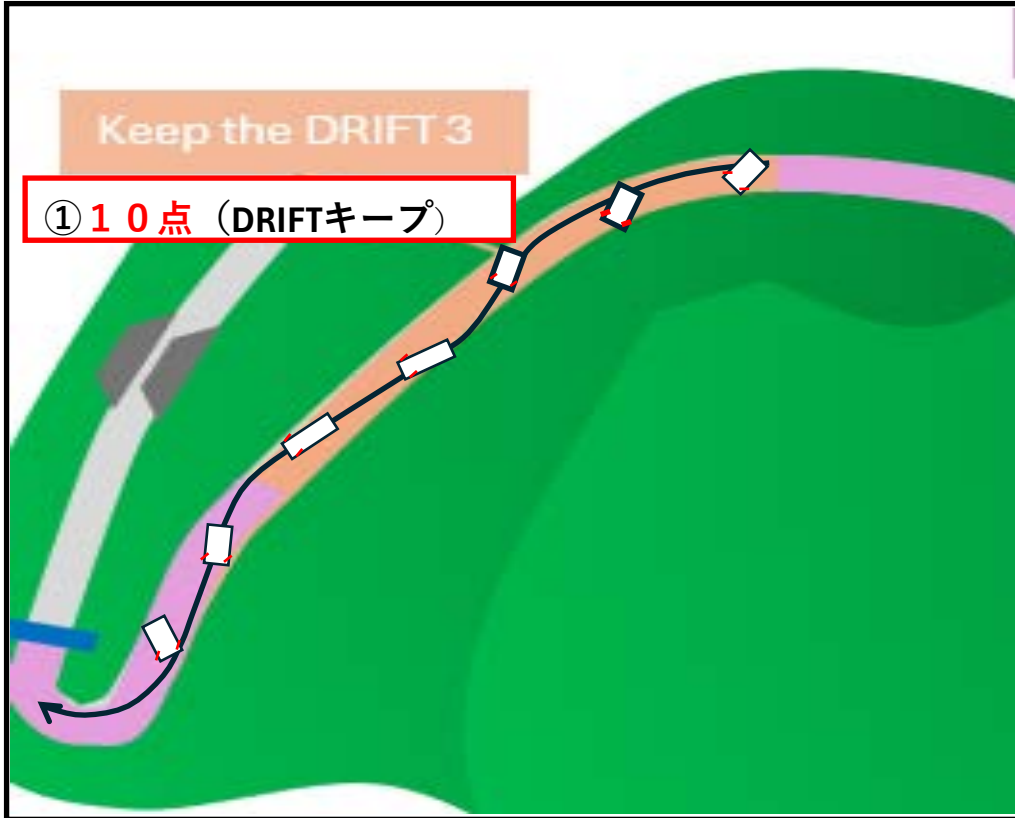
※  DRIFTが出来ていない箇所





Keep the DRIFT 3

の場合



③ 「DRIFT Performance」 区間 4カ所

コーナーの進入のアウト側に設置しています。このBOXを設けることにより、進入の迫力が出ながら、角度が小さくなることを抑制します。

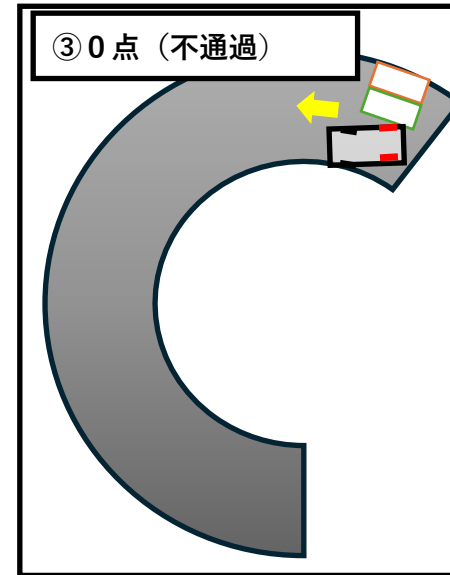
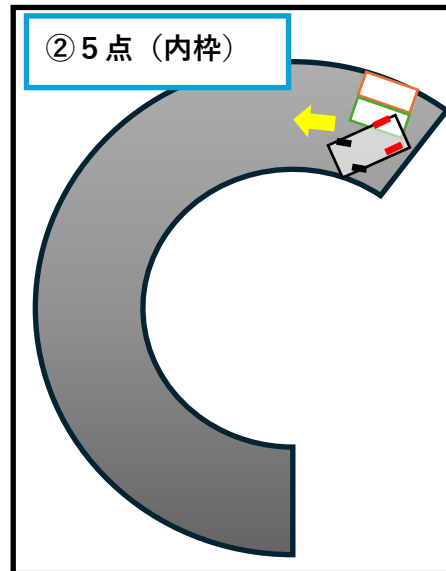
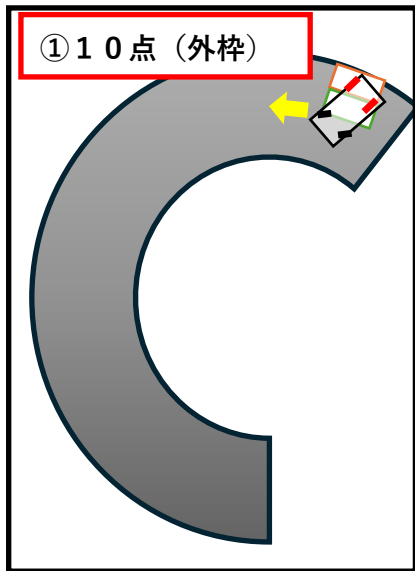
- ・ 各区間の「BOX」にリアタイヤ (1本以上) 通す。 各10～5ポイント 最大40ポイント

	加点内容		加点
①	奥のBOX		10点
②	手前のBOX		5点
③	BOX不通過		0点

判断基準

DRIFT Performance

の場合



この4つの合計ポイントで順位を決めてゆきます

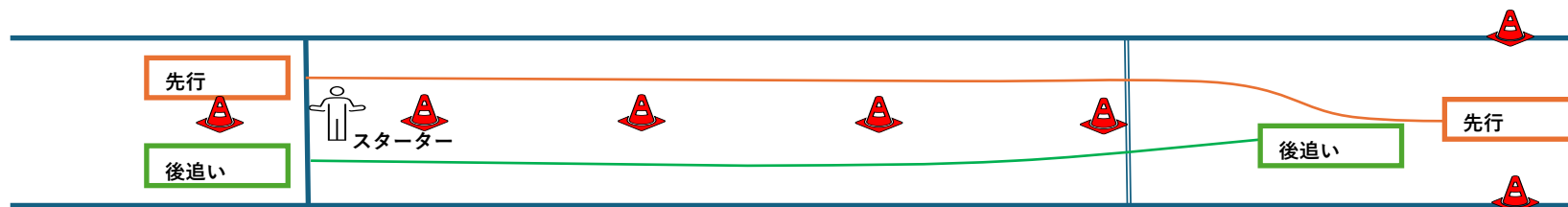
ベスト4から 追走ルール (2024年10月15日時点)

スターターの合図で、2台同時にスタートする。

先行or後追いは、予選順位の上位から決める。

同時スタート後、70m以内に前後のポジションに収まる事。

※横並びスタートで、50mラインまでパイロンを置く。



勝敗の方法

ベスト4からは、2台による追走ドリフトバトルを行い、先行・後追いを1回ずつの合計得点で勝敗を判定します。

もし1回で決着がつかない場合は、決定的な得点差がつくまで、何度も先行・後追いを入れ替えながら、ジャッジを続けます。

※KD・・「Keep the DRIFT」(ドリフト維持)区間の略語 ・DP・・「DRIFT Performance」(BOX通過)区間の略語

先行車の採点方法

1 KD・DPをクリアし、後ろの車両を引き離す。(1車身以上)	10点	内訳	KD2・DP4・速さ4
2 KD・DPをクリアし、後ろの車両を引き離せない。	8点		KD2・DP4・速さ2
3 KD・DPをクリアしない、うしろの車両を引き離す。	4点		KD0・DP0・速さ4
4 KD・DPをclearしない、後ろにあおられる。	2点		KD0・DP0・速さ2
5 アンダー・スピン(ハーフ含む)・シフトミスによる失敗	0点		KD0・DP0・速さ0

後追い車の採点方法

1 KD・DPをクリアし、前の車両に離されない。	10点		KD2・DP4・速さ4
2 KD・DPをクリアし、離される。(1車身以上)	8点		KD2・DP4・速さ2
3 KD・DPをクリアしない、うしろの車両を引き離す。	4点		KD0・DP0・速さ4
4 KD・DPをclearしない、はなされる	2点		KD0・DP0・速さ2
5 アンダー・スピン(ハーフ含む)・シフトミスによる失敗	0点		KD0・DP0・速さ0

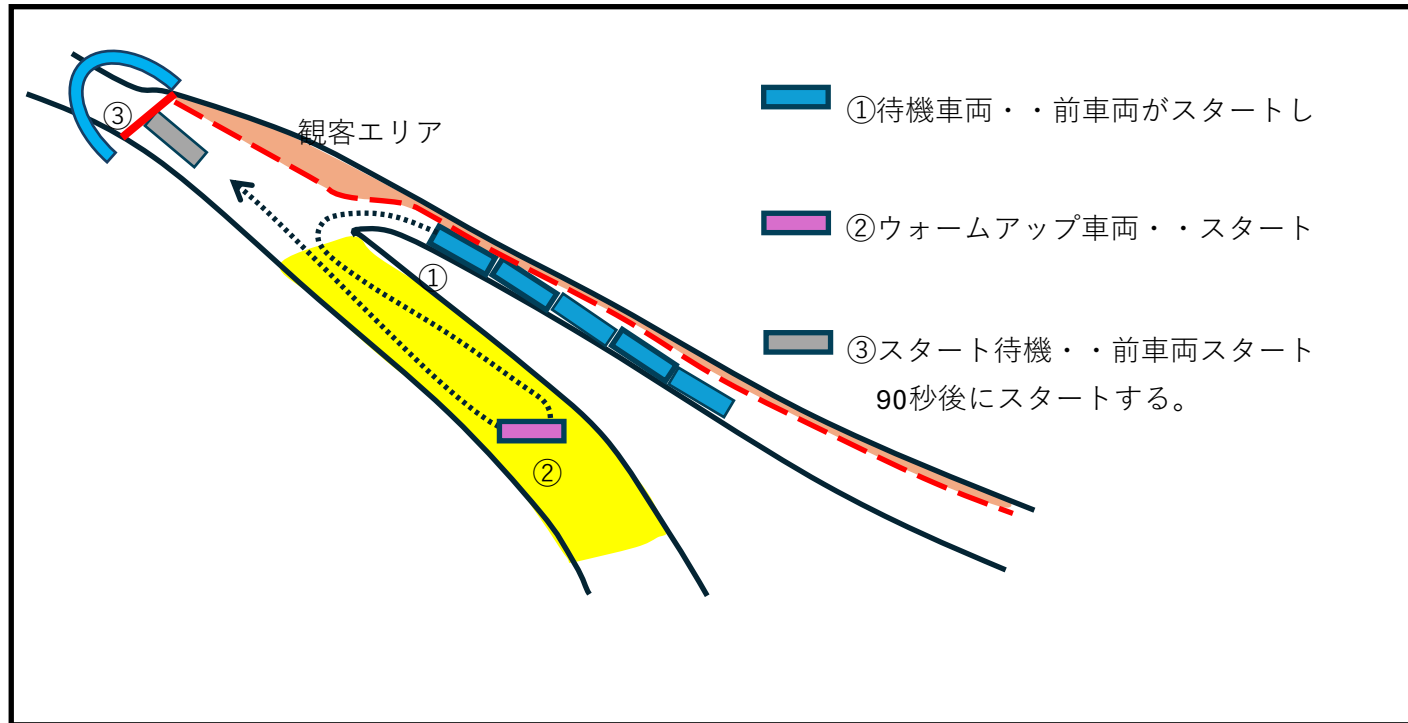
予選日

募集台数	24台
クラス	2クラス
ウォームアップ	30分×2回 15分×1回 計3回

予選 14時30分スタート

1クラス	12台 (6台×2クラス)
スタート	90秒ごと
走行	2回

※前の車両がスタートしてから、90秒間ウォームアップOK



予選日タイムシート

各クラス30分×2回 15分×1回 75分 (各クラス12台)

24台 (1クラス12台)	Aクラス	Bクラス	チーム
6:00 6:30	ゲートオープン 受付		
7:30	ドライバーズ・チーム ブリーフィング ドライバー撮影など		車検
8:30	60分予備時間		
9:30	練習①		
10:00		練習①	
10:30	練習②		
11:00		練習②	
11:30	30分予備	30分予備	
12:00	ランチタイム		
13:00	練習③		
13:15		練習③	

14:30	30分予備	
14:00	予選	
14:30		予選
15:00	60分予備	
	※もしくは練習④	
16:00	走行終了	
終わり次第 選手・チームブリーフィング		

11, 決勝日について

各クラス12台	Aクラス (24~13位)	Bクラス (12位から1位)
7:00	受付	
8:00	ブリーフィング	
9:00	練習① 20分	
9:20		練習①

9:40		20分 走行終了 予備
10:15		17～24トーナメント
11:15		45分予備
12:00		ランチタイム
13:00		ベスト16～8
15:00		ベスト4～決勝（追走）
16:00		走行終了・表彰式

ウォームアップ・・・4台（流し5～10秒ごとにスタート）
 1グループ15分計算（計60分）
 ※二組を1グループとし、待機時間の短縮をはかる。

